

高等部の教育

北海道函館養護学校



学校教育目標

子ども一人一人のもっているよさや個性を発揮できるようにし
心豊かにたくましく社会で共に生きる力を育てる



高等部教育目標

一人一人のよさや個性を生かし、生きがいのある生活を築くための力を育てる

【めざす生徒像】

- ・ 目標をもって楽しく学ぶ人
- ・ 自分で考え、自分から進んでやろうとする人
- ・ 互いのよさを認め合い、つながりをもてる人
- ・ 健康で、安全に、たくましく生きる人

高等部では「生きがいを持って生活する力」の育成と「社会参加」を目指した教育活動を推進しています。生徒一人一人に対し、きめ細かな授業を行うため、「個別の教育支援計画」、「個別の指導計画」を作成し、この計画を基盤とした授業実践に取り組んでいます。

学級編制（令和5年4月現在）

	在校教育生徒	訪問教育生徒	学級数（訪問）	寄宿舎生
1年生	1名（男子0、女子1）	0名	1（0）	0名
2年生	4名（男子1、女子3）	0名	2（0）	1名
3年生	8名（男子4、女子4）	0名	3（0）	2名
計	13名（男子5、女子8）	0名	6（0）	3名

学習内容について

- 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育といった教科の内容を合わせて、各教科等を合わせた指導「日常生活の指導」や「生活単元学習」、「作業学習」を中心的な学習に据えています。加えて、「国語」、「数学」、「音楽」、「保健体育」の教科別指導と「自立活動」とで時間割を編成しています。
- 効果的に学習内容を習得できるように、学級やグループ、又は各学年や全学年、個別など、指導体制を工夫しています。グループの場合は、2つに分かれて学習しています。音楽や保健体育は、高等部全体で学習し、卒業後の豊かな余暇活動に結び付くよう、幅広い分野の音楽や運動に親しんでいます。

高等部の時間割

【A グループ時間割】

	月	火	水	木	金
1 9:00~	日常生活の指導				
2 3	自立活動 A	生活単元学習 A	自立活動 A	生活単元学習 A	音楽 A B
4	自立活動/日常生活の指導（給食 12:00~13:00 くらい）				
5 6~15:00	学級生単	クラブ 自立活動 A	学級生単	保健体育 A B	H R

【B グループ時間割】

	月	火	水	木	金
1 9:00~	日常生活の指導/国語・数学				
2 3	作業学習 B	生活単元学習 B	作業学習 B	生活単元学習 B	音楽 A B
4	自立活動 B	自立活動 B	自立活動 B	自立活動 B	自立活動 B
給食（日常生活の指導） 12:15~13:00 くらい					
5 6~15:00	学級生単	クラブ 自立活動 B	学級生単	保健体育 A B	H R

週授業数（在校教育） 月・火・木（6時間）、水・金（5時間）

（１）各教科等を合わせた指導

○日常生活の指導

登下校の指導、着替え、食事、排せつ、コミュニケーションなど日常生活に必要な習慣、動作の獲得を目指し、学習を行っています。基本的に学級または学年、学部で学習が進められ、生徒一人一人の課題に応じた内容で学習内容が組み立てられています。

○生活単元学習

生活単元学習は、各種行事や日常の「生活」を題材に、実際に生活をしていく上で必要なことを総合的に学習する授業です。効果的に学習内容を習熟できるように学級やグループまたは学部全体など、指導体制の工夫を行っています。

○作業学習

造形的、生産的な学習活動を通して、将来の社会自立・社会参加に向け、働くために必要な力や、意欲的に生活しようとする力を総合的に学習する授業です。本校においては、主に製品作りやリサイクルなどの作業種を設定して取り組んでいます。できあがった作品は「展示・販

売」という形で、実社会を想定した学習教材となります。

(2) 教科別指導（国語、数学、音楽、保健体育）

生徒の実態に応じて、教科別の学習を行っています。将来を見据え、卒業後の生活につなげる力を育成することを目指し、基礎的・基本的な学習の内容だけでなく、実生活に結びつく内容を工夫しています。

(3) 自立活動

個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善、克服するための学習です。配置されている自立活動教諭の助言を受けながら、医療機関や訓練機関との連携のもと、一人一人の学習内容の充実を図り実施しています。

(4) 総合的な探究の時間

○施設見学・体験実習

1年生では、施設見学を行います。2年生3年生では、事業所で実習を行います。

○函館大妻高校との交流及び共同学習

大妻高校の愛護部と交流をしています。

○学部行事

対面式、卒業を祝う会等があります。

○ALT との交流学习

ALT と交流をもちながら外国語や外国の文化などに触れる機会になっています。

(5) 行事・泊を伴う行事

高等部の宿泊行事は、基本3年生は見学旅行（2泊3日）、その前年度に宿泊研修（1泊2日）を実施します。生徒数によっては複数の学年と一緒に実施することもあります。

4月 入学式 6月 高等部体育大会 10月 見学旅行・宿泊研修
11月 あさひ祭り高等部祭 3月 卒業式・修了式

訪問教育について

○健康上の理由等から、学校に登校して学習することが難しい生徒には、学校から教師が家庭や病院を訪問して教育を行います。学習時間は、週3回、1回2時間の学習を目安とし、年間105回が基本となっています。高等部の生徒は、週3回のうち1回は複数の教師で授業を行うことになっています。学校行事などの時には登校して学習を受けることもできます。生活経験の拡大を図るために校外学習、学部や全校行事への参加も計画します。保護者のかたには付き添いや送迎をお願いします。

【訪問教育の時間割（例）】

	月	火	水	木	金
午前		訪問指導		訪問指導	
午後	訪問指導				

基本的には、午前午後を組み合わせますが、生徒の体調保護者の要望などを組み入れて計画します。

進路学習

- ◆ 1 年生 施設見学 興味のある事業所を本人と保護者と担任とが一緒に見学をします。
- ◆ 2 年生 体験実習 1 年生で見学したなかで興味があったところで体験実習をしてみます。
実習後に、体験したことを友達に発表することで、実習をより深められます。
- ◆ 3 年生 体験実習 2 年生で体験したところから卒業後に利用したい事業所を選び、実習をします。卒業後に備えて準備をします。

* 送迎や付き添い等の御協力を保護者をお願いすることがあります。

卒業生の進路

卒業後の進路先は様々ですが、近年は、生活介護事業所を利用する方が多くなっています。進路先としては、就労継続支援事業所（B 型）や施設入所もあります。

	卒業生	事業所への通所		入所・入院等	その他
		介護系サービス	就労系サービス		
平成 5 年度～30 年度	1 5 7	7 9	4 2	2 5	1 1
令和元年度	9	5	2	0	2
令和 2 年度	1 0	6	3	0	1
令和 3 年度	3	3	0	0	0
令和 4 年度	1	1	0	0	0

入学選考について

函館養護学校高等部では、北海道教育委員会の道立特別支援学校入学者募集要項に沿って入学選考検査が行われます。入学選考検査の日程等については、北海道教育委員会や本校のホームページでもお伝えします。例年であれば、1 月下旬に検査日が設けられ、2 月中旬に発表になります。

学習の様子



朝の会



給食

作業学習



生活単元学習



生活単元学習



音楽



保健体育



保健体育



保健体育



自立活動



宿泊研修



体育大会



高等部祭



交流教育



体験実習